



しゅんすけ新聞

発行日 H24.9.27
発行人 勝部俊輔



祝!! 一畑電車100周年

山陰を走る唯一の民鉄、一畑電車が今年100周年を迎えました。

自分の塗った電車が走る ～2100系塗装体験～

7月7日、雲州平田駅構内の車庫で、2100系車両を、昔所属していた京王電鉄時代の色に塗り戻しました。自分の塗った電車が走ることで、鉄道を身近に感じてもらうと企画されました。ぼくと父をふくめて24人が参加しました。



2100系は元京王5000系で、平成6年から一畑電車で走っている車両です。

◀2100系 黄青白の3色。この3色は3000系にも受けががれています。

自分たちが塗ったのは京王レッドと言われる赤い帯と、ベージュのクーラーカバーです。



▲京王レッドをしんちょうに塗る。



▲クーラーカバーもんちょうに塗る。

◀塗り終わって...



色ムラが出来やすく大変だ。たけど、本物の電車の色ぬりが出来て楽しかったです。

この車両は7月28日から運行されています。



▲大社駅に居た!!
株に乗った▶

ぼくは、9月に自分のぬった電車に乗りました。本当に走っているんだなあ、うれしくて一畑電車がも、と好きになりました。



▲(左)南海色に塗り戻された3000系 (右)ふっふの3000系

ぼくのおすすめ駅紹介～出雲大社前駅～



大社線終点の出雲大社前駅は、ステンドグラスのあるレトロな駅舎で、国の登録有形文化財に登録されています。駅の横にはポケットパークがあります。

▲駅舎ステンドグラスがあるレトロな駅

今年は、古事記編さん1300年なので、古事記にちなんだジオラマが展示されています。



BATADEN 100年すごろく

一畑電車の100年の歴史をすごろくにしました。(参考資料: BATADEN 一畑電車百年ものがたり)

START 1912年
一畑軽便鉄道 創立
1914-15年 出雲今市～一畑が開業

▶開業水塔時

1925年
社名を一畑電気鉄道に改称

1927年
電化デハ1導入

▶デハ1 (3-6)

1928年
小境灘～北松江 開通
デハニ50導入

▶デハニ50

1930年
大社線が開通

1961年
一畑パーク開園
1979年一畑パーク閉園

1944年
小境灘～一畑の線路を軍に供出

一畑口が平面スイッチバックになる

1966年
CTC(列車集中制御装置)導入 地方私鉄初

1976年
現社章になる

◀旧社章

▶現社章 一畑グループ共通

1994年
2100系導入
デハ3-6引退

2012年 GOAL
一畑電車100周年

2009年
デハニ50引退
RAILWAYS 公開

たにさっぽく加えたい

感想
一畑電車はいろいろなイベントをやってくれたり、昔からの駅舎や車両を大事に使っているところがいいと思いました。これから去地いきに愛され続けてほしいと思います。

